

Express5800/T110h-S(顔認証システム導入セット) ご使用時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品のご使用において、ご注意くださいことがございます。
誠に恐れ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読いただきますようお願い致します。
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。

【重要】

● 箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順

・添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。

ユーザーズガイド等について

製品マニュアル(ユーザーズガイド等)は、NECコーポレートサイトに掲載しています。

<http://jpn.nec.com/>

TOPページ→「製品」→「サーバ・ストレージ」→「Express5800シリーズ」→「タワーサーバ」→「顔認証システム導入セット」→「技術・構成情報」→「ユーザーズガイド(製品マニュアル)」

また、次のようにして参照することもできます。

- ・本機のOSを起動後、デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックし、メニューから「説明書」をクリックします。
- ・オプションのEXPRESSBUILDER DVDを入手済みの場合は、Windowsが動作しているコンピュータにDVDをセットして画面メニューから「説明書」をクリックします。

Step1 添付品リストを参照して添付品が揃っていることを確認してください。

Step2 内蔵オプションを購入し、まだ取り付けしていない場合は、ユーザーズガイドおよびオプションに添付の説明書を参照して取り付けてください。

Step3 ユーザーズガイドの「設置と接続」を参照して本機を適切な場所に設置し、ディスプレイ・キーボード・マウスのケーブルを接続してください。電源コードを本機に接続し、電源プラグをコンセントにつなげます。

Step4 下記の手順で電源をONし、OS・ソフトウェアをセットアップします。

ディスプレイの電源をONにします。

本機のSTATUSランプ1が緑色、STATUSランプ2がアンバー色に点滅しているときは、これらが消灯するまで待ちます。

本機のPOWERスイッチを押します。ディスプレイに「NEC」ロゴが表示され、しばらくするとOSが起動します。

上述の「ユーザーズガイド等について」に記載の方法で、インストレーションガイドの「初期セットアップ」を参照してセットアップを完了してください。

Step5 インストレーションガイドの「顔認証システムの構築」を参照して、周辺機器の接続、およびシステムの構築をおこなってください。

Step6 製品ご購入後、保守サービスなどを受けるためにご購入されたサポートパック製品に同梱された手引きを参照してお客様登録をおこなってください。

以上でセットアップは完了です。

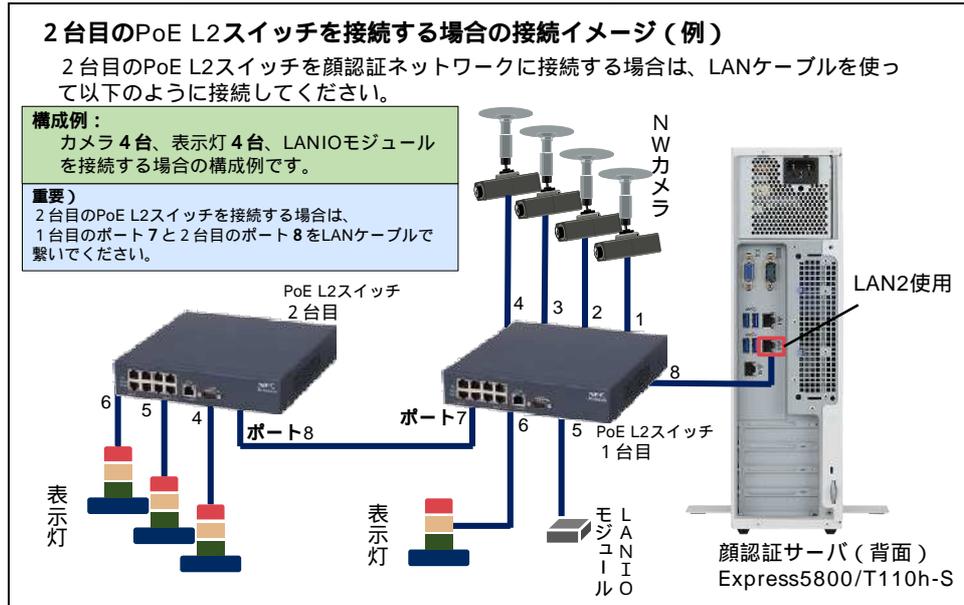
トラブルが起きたときは

- ・上述の「ユーザーズガイド等について」に記載の方法で、メンテナンスガイドを参照してください。
- ・Express5800シリーズに関するご質問、ご相談は後述の「ファーストコンタクトセンター」で受け付けています。(かけ間違いの無いよう番号をよくお確かめの上、おかけください。)
- ・サポートパックのお客様登録が完了されている場合は、登録完了のお知らせに同梱された手引きに記載された窓口までご相談ください。



● 表示灯オプション等接続する際の注意事項

- ・表示灯はカメラ 1 台あたり 1 台まで接続が可能です。
- ・表示灯を 3 台以上接続する場合に、PoE L2スイッチの空きポートが不足する場合は、PoE L2スイッチを 2 台使用して、以下のように接続してください。



- ・顔認証システムのネットワークでは基本設定として下記のIPアドレスを使用しています。

機器 (*1)	IPアドレス	PoEスイッチ 接続ポート	
Express5800/T110h-S (本製品)のLAN2	192.168.192.8	8	ネットワークアドレス： 192.168.192.0 サブネットマスク： 255.255.255.0
ネットワークカメラ1	192.168.192.1	1	
ネットワークカメラ2	192.168.192.2	2	
ネットワークカメラ3 (*2)	192.168.192.3	3	
ネットワークカメラ4 (*2)	192.168.192.4	4	
LANIOモジュール	192.168.192.5	5	
表示灯 1 台目	192.168.192.6	6	
表示灯 2 台目	192.168.192.16	(*3)	
表示灯 3 台目	192.168.192.26	(*3)	
表示灯 4 台目	192.168.192.66	(*3)	
保守用ポート (*4)	192.168.192.7	7 (*5)	
PoE L2スイッチ 1 台目 (*4)	192.168.192.10	-	
PoE L2スイッチ 2 台目 (*4)	192.168.192.20	-	
DHCPサーバアドレス予約	192.168.192.32 ~ 192.168.192.63	-	

(*1)：ネットワークカメラやオプション製品は、初回導入時または現調作業にて設定が必要です。

(*2)：N8100-2482Yでカメラ 4 台接続する場合に使用。N8100-2481Yは未使用。

(*3)：他機器の接続状態により接続ポートが変わります。

(*4)：保守用に使用するため設定しています。PoE L2スイッチのIP設定はN8104-163 1G PoE L2スイッチのみ。

(*5)：PoE L2スイッチを 2 台使用する場合は、2 台目のスイッチのポート 7 を保守用に使用します。

● インストレーションガイド記載の「運用手順書」について

- ・顔認証システム導入セットのインストレーションガイドに「運用手順書」という記載があります。この手順書は導入展開支援サービスをお申し込み頂いた場合に、現調や設定作業などを弊社がお客様に代わっておこなうため、サービス内容の一環としてお客様が運用開始するにあたりそれらの設定や運用方法などについてサポートするための手順書になります。導入展開支援サービスのお申し込みをされないお客様は読み飛ばしていただきますようお願い申し上げます。

● ドッドウェル社製カメラをご使用時の注意事項

下記のカメラをご利用になる場合にはシステム構築時に次の設定をおこなってください。

- ・ドッドウェルBMS社製 DCシリーズカメラ

設定手順

フォルダ"C:\Program Files (x86)\NEC Software Kyusyu\Kaoato\onvif"配下に存在する下記のファイル2つの名前を変更します。

KaoatoOnvif.ini → KaoatoOnvif.ini.bak

KaoatoOnvif.exe → KaoatoOnvif.exe.bak

フォルダ"C:\KAOATO\setup\onvif_4.1.0.1"配下のファイルを "C:\Program Files (x86)\NEC Software Kyusyu\Kaoato\onvif"にコピーします。

また上記のカメラの使用を止める場合は次の手順により元に戻してください。

復元手順

- フォルダ"C:\Program Files (x86)\NEC Software Kyusyu\Kaoato\onvif"配下に存在する「KaoatoOnvif.ini」と「KaoatoOnvif.exe」を削除します。
- 設定手順 で変更したファイル名を元に戻します。

● ESMPRO/ServerManagerをご使用時の注意事項

本製品にはESMPRO/ServerManagerがあらかじめインストールされています。デフォルトのユーザ名とパスワードは以下のように設定されています。必要に応じEXPRESSBUILDER内のマニュアルを参照してデフォルト設定からの変更をお勧めします。

ユーザ名 : admin

パスワード : kaoato

本件に関するお問い合わせについて

本書の内容に不明点がありました場合は、下記ファーストコンタクトセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先：ファーストコンタクトセンター

T E L : 03-3455-5800

受付時間 : 9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日を除く)

番号をお間違えにならないようお確かめのうえお問い合わせください。

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品にはTera Termがインストールされています。Tera termはフリーソフトウェアです。
BSDライセンスのもとに配布されています。取扱いにはご注意ください。

Copyright (C) 1994-1998 T. Teranishi
(C) 2004-2015 TeraTerm Project
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification,
are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice,
this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice,
this list of conditions and the following disclaimer in the documentation
and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived
from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.